

## 全国大会御礼

函館ラ・サール高等学校ラグビー部

監督 宇佐見 純平

厳寒の候 皆様におかれましてはご健勝のこととお喜び申し上げます。

この度は、弊チームの第 100 回全国高等学校ラグビーフットボール大会への出場にあたりまして、多大なご支援をくださったことに御礼申し上げます。新型コロナウイルス感染拡大に伴い無観客での大会開催となりましたが、多くの皆様からいただいた温かいメッセージ、そして試合を見守っていただけたことはチームの大きな力となりました。誠にありがとうございました。

3年ぶり3回目の出場となりましたが、結果として過去2回と同様に一回戦にて幕を閉じました。「花園で闘う」という言葉を掲げて歩んだシーズン、思うように進まないことが多々ありましたが、最後の最後、選手たちは高校生らしく、大きく、思いっきり花園の芝を駆け抜けたように思っております。無事闘い抜けたことは財産に、完敗したことは課題に、そして皆様に自分たちのやってきことを少しでもお届けできたことは自信にして、次に向けてまた新たな一歩踏み出したいと思えます。

春に埼玉県熊谷市で行われる予定の第 22 回全国選抜高等学校ラグビーフットボール大会は、現在の厳しい情勢下、開催の可否も見えてはおりません。ただ、1,2年生は3年生からのバトンを大切に引き継ぎ、年末に「花園に戻る」ことを見据えて生活しております。今後とも温かく見守ってくださるよう、部員一同お願い申し上げます、御礼の言葉と代えさせていただきます。

### 【一回戦結果】

函館ラ・サール高校	14	7	前半	29	69	長崎北陽台高校
		7	後半	40		

